

耳かけ型 KE リサウンド・キー 取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社

一般のお客様電話番号 0120-921-102

販売店専用電話番号 0120-921-310

FAX番号 0120-937-134

受付: 月曜~金曜 午前9時~午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい6-3MM/パークビル8F401377015 JP
KE 02 2102 B KTG0335

はじめに

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

この取扱説明書での呼び方	リサウンド・キー 4	リサウンド・キー 3	リサウンド・キー 2
88タイプ	KE488-DWH	KE388-DWH	KE288-DWH
98タイプ	KE498-DW	KE398-DW	KE298-DW

安全上のご注意 (必ずお守りください)

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
-----------	-------------------------

【禁忌・禁止】

1. 次の場合、補聴器を使用しないでください。

- 耳を治療中の場合
- 耳の中に痛みがある場合
- 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
- 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
- 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
- 急性または慢性のめまいがある場合
- 耳あか、または異物の集積が明らかな場合

2. 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。

- 耳漏が生じたとき
- 耳の治療が必要になったとき
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき
- 使用すると頭痛や疲れが生じたとき
- 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき

3. 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。

- * 補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることができます。

※ 補

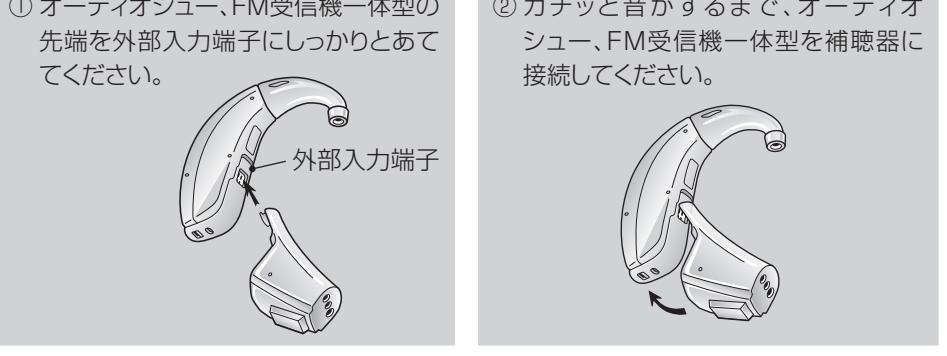
2-9. 外部入力について（オプション）

外部入力により、テレビ、ラジオなどからの音をより良い音質で直接聞くことが可能です。オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に取り付け、ケーブルもしくはワイヤレスFMシステムで音源に接続すると自動的に外部入力に切り替わります。

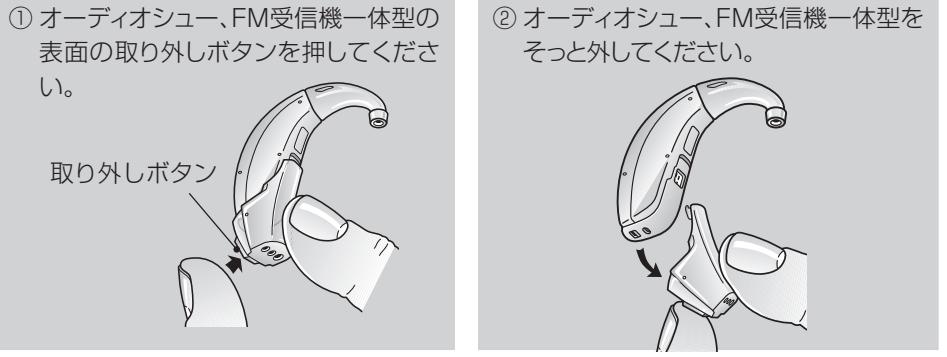
98タイプの場合は、お買い求めの販売店でオーディオシュー、FM受信機一体型の電池ケースに交換することで、この機能を使用することができます。

販売店で設定必要 専用プログラム

■オーディオシュー、FM受信機一体型の取り付け方(88タイプ)



■オーディオシュー、FM受信機一体型の取り外し方(88タイプ)



* 本装置に接続される追加の機器は、それぞれIECまたはISO規格に適合したものをご使用ください。さらに、すべての構成は、医用電気システムの要求事項に適合させてください。医用システムは医用電気システムの要求事項に準拠しており、医用電気機器へ追加の機器を接続する場合、必ず医用システムを構築する責任が生じます。疑わしい場合は、ご使用の前にお近くの販売店にご連絡ください。

△ 注意

- (1) 1つのFMチャンネルで2つ以上の送信機を使わないでください。
- (2) FM受信機一体型のお手入れに、水や液体を使用しないでください。
- (3) 電波を出すことを禁じられているエリアでは、FM送信機を使わないでください。
- (4) FM電波は、他の受信機に受信される可能性があります。
- (5) 国外でFMシステムを利用する際には、その国でそのチャンネルの使用が許可されているか事前にお買い求めの販売店にご確認ください。
- (6) FM受信機一体型・FM送信機の修理は、認定されたサービスセンターでのみ可能です。

2-10. ワイヤレスアクセサリー

専用のワイヤレスアクセサリーは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。下記のワイヤレスアクセサリーがあります。

TVユナイトII：テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。

シンプルリモコン：補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などできます。

リモコンユナイトII：補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などができ、すべての設定を一目で見ることができます。

携帯ユナイトII：通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなリモコンとしても機能します。

マイクロマイク：話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れて相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。

マルチマイク：マイクロマイククリップの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。

FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。

詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。

* 専用のワイヤレスアクセサリーはこのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。

* ペアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2-11. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンド・アシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けることができます。

補聴器と接続可能なスマートフォンをお持ちで、かつインターネットの接続環境下であればこのサービスを受けられます。

サービスの利用開始には事前にお買い求めの販売店にて同意の手続きが必要です。

1. 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。

2. 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最良に保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

△ 注意

(1) インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。

(2) 補聴器がリサウンド・スマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。

- (3) このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合にのみ機能します。
- (4) リサウンド・スマート3Dアプリとリサウンド・アシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

* 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装用者ご本人や他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

△ 警告

- **お子様が触れないようご注意ください。** 飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようにお願いします。
- **飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **スムーズボン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。** マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と一緒にしないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようしてください。
- **電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **この補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリーと接続する際には、必ず専用の機器（有料オプション品）をご使用ください。**
- **フィッティングを行う専門家の方への警告：この補聴器は13dB SPL以上の出力があります。フィッティングの際には充分注意してください。**

△ 注意

- **衝撃・熱を避けてください。** 補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- **補聴器はいつも清潔にしておいてください。** 就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- **適切な音量でご使用ください。** 必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

- **補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。** この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装用してください。
- **病院内の検査機器にご注意ください。** MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装用をおやめください。

- **補聴器を装用しても良く聞き取れない音もあります。** 小さざざる音、遠くの音や周囲の雑音が大きい環境下での音声は十分に聞き取れることもあります。このような場合は音源に近づか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

- **ハウリング（ビーピー音）にご注意ください。** 耳せんがきちんと収まっていない場合や、抜けかけた隙間ができる場合には特にハウリングが起こりやすく、装用者に不快感を与えるばかりではなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

- **補聴器を装用して炎症が生じたら…** この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、装用者の体质によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装用を中止し、医師へご相談ください。

- **低周波治療器・電磁（IH）調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。** この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

2.4 FH 1
2.400 2.427 2.470 75 2.483.5 MHz

この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

4 電池使用上の注意

△ 警告

- **ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。**
- **電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
- **電池を誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を錠剤と一緒にしないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようしてください。**
- **直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。**
- **乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。**
- **石油ヒーター・ガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。**
- **使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。**

△ 注意

- **+、-を逆向きに入れないでください。**
- **必ず指定されたタイプの電池を使用してください。**

5 故障かな?と思ったら

症 状

音がきこえない／音の大きさが不十分

ハウリング（ビーピー音）がする

音が不明瞭、音が歪む

ワイヤレス機能が使えない

原 因

電源が入っていない。

電池が消耗している。

音の出口が詰まっている。

チューブが詰まっている。

耳せんとチューブが正しく装着されていない。

装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。

設定音量が小さい。

チューブがゆるんでいる。

耳せんとチューブが正しく耳に入っている。

補聴器の設定が合っていない。

耳せんの大きさが外耳道に対して合っていない。

装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。

電池が切れかかっている。

プログラムの設定が合っていない。

ワイヤレスモードに入っている。

電池が消耗している。

対 策

電池ケースを閉じる。

電池を新しい物に交換する。

音の出口を掃除して詰まりをとる。

チューブを新しい物と交換する／掃除する。

注意して装着し直す。

チューブを交換する。

注意して入れ直す。

販売店に相談する。

販売店に相談する。

電池を新しい物に交換する。

販売店に相談する。

ワイヤレスモードを解除する。

電池を新しい物に交換する。

* 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

6 性能表 2cm³カプラ 測定規格：JIS C 5512:2015

性能表	表示単位	88タイプ	98タイプ
90dB入力最大出力	HFA-OSPL,90 音圧レベル	±4dB SPL ピーカー	130 134
		+3dB SPL以下	141
最大音響利得	HFA-FOG	±5dB ピーカー	67 73
等価入力音圧レベル		+3dB SPL以下	22 27
		500Hz 800Hz 1600Hz	2.8 0.4 0.4
電池の電流		+20%mA以下	1.4 3.3
電池サイズ(1.4V)		PR48	PR44
電池寿命	時間	185	195
規準周波数レスポンス	帯域幅 規準利得(RTG)	100-4940 dB	100-5200 dB
試験用ループに対する等価感度	±4dB SPL	53	53
誘導コイル入力の最大感度レベル	HFA-MASL	±6dB SPL	98 98
定常状態入力特性	50dB入力 90dB入力 (2000Hz)	±5dB SPL (70dBで正規化)	110.4 125.4 111.8 135.2
最大感度となる方向		垂直	垂直
		500Hz 1000Hz 2000Hz 4000Hz ピーカー	75.6 87.5 84 77.2 87.5
広帯域最大出力音圧レベル		±5dB SPL	93.1 94
使用目的、又は効果			身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能にすること。ただし、気導式のものに限る。また、耳鳴りによる不快感の軽減に用いること。
使用時の環境条件			温度:0~45°C、湿度:90%RH以下(結露なきこと)、気圧:500~1100hpa
電擊保護			内部電源機器 B形装着
輸送・保管条件			温度:-20~60°C、湿度:90%RH以下(結露なきこと)、気圧:500